

シラバス

教科名	家庭	科目名	服飾手芸	
単位数	2単位	系列・学年	服飾系列・2学年	
授業形態	実習（服飾手芸に関する作品製作）＋講義			
科目の目標	手芸の種類と特徴及び変遷、各種手芸の技法などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につける。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 手芸の種類と特徴について身につける。 2 服飾材料として各種手芸の技法を身につける。 3 技術を活用して、作品を製作することができるようになる。 			
	単元・教材		学習のあらまし	
学習計画	<p>【1学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 刺繍の基礎 (2) ステッチの練習 (3) 作品製作 <p>【2学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) クロスステッチ・スウェーデン刺繍の基礎 (2) 作品製作 (3) 染色の基礎 (4) 作品製作 <p>【3学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 編み物の基礎 (2) 作品製作 		<ul style="list-style-type: none"> ・刺繍の基本的な知識と技術を習得し、作品を創造的に製作する ・クロスステッチや1学期に習得した技術を発展させ作品を創造的に製作する ・ステンシルなどの簡単な染色の技法を用いて作品を製作することができる。 ・編み物の基礎について学び簡単な作品を製作することができる。 	
評価の観点・評価の方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	上記の観点をふまえて、実習作品定期考査、授業態度を総合的に判断して評価する。	様々な手芸の技法を活用して創造力を働かせて作品を製作し、実際に生かすことができる実践的な態度が身についている。	刺繍、染色、編物など、服飾手芸における様々な手法や技法に関する技術を習得している。	刺繍、染色、編物などの服飾手芸に関する様々な技法や知識を習得している。
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 基本を身に付けることがよい作品づくりにつながります。そのためには、繰り返し練習することが大切です。 2 日頃から、様々なことに興味を持ち、作品製作に活用できる力を養っておきましょう。 3 ていねいに作品を作るよう心がけましょう 4 安全に十分留意しましょう。 			